

毎日の楽しみ

対象：3.4.5歳児 作成者：進藤早苗 作成日：2018年6月28日

●保育のねらい

- ・異年齢児で過ごす中で、身近にいる年長児の姿を見て生活のルールを学び、自分のできることを進んでする。



5個ずつ...



どうぞ

●保育の振り返り

コアラキッズは異年齢児でお迎えまでの時間を過ごしています。毎日のおやつ時間は年長児が中心となり配膳をしてくれていました。(協同性、自立心)そんな姿を見てきた年中児も今では牛乳をついだり、コップを配っています。ちょっどこぼれてしまった時は、年長児のお兄さんお姉さんが、ティッシュをとり素早く一緒に拭いてくれる姿が見られます。そんな姿を近くで見ることによって困ったときにどうしたらいいかを知り、保育者を呼ぶ前に自分達で後始末を出来るようになってきました。(思考力の芽生え)。

普段から大切にしていること配膳の時の「どうぞ」「ありがとう」のやりとりもあります。(言葉による伝え合い)。

毎日の楽しみのおやつとお当番活動、みんなで仲良くゆったりとした時間を過ごしています。